

●平成11年度 決算公告●

消費収支計算書の要旨

平成11年4月1日から平成12年3月31日まで (単位 千円)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	2,069,663	人件費	2,010,458
補助金	948,907	教育研究経費	609,345
その他	287,986	管理経費	233,104
帰属収入合計	3,306,556	その他	31,975
基本金組入額	△ 591,168		
消費収入合計	2,715,388	消費支出合計	2,884,882
消費支出超過額	169,494		
合計	2,884,882	合計	2,884,882

貸借対照表の要旨

平成12年3月31日現在 (単位 千円)

資産の部		負債・基本金・消費収支差額の部	
科目	金額	科目	金額
資産	15,371,368	負債	1,581,631
固定資産	13,414,122	固定負債	631,686
有形固定資産	12,560,389	流動負債	949,945
その他固定資産	853,733	基本金	14,642,406
流動資産	1,957,246	消費収支差額	△ 852,669
合計	15,371,368	合計	15,371,368

当年度消費支出超過額	169,494
前年度繰越消費支出超過額	683,175
翌年度繰越消費支出超過額	852,669

平成11年度決算公告

総収入のことを学校会計では帰属収入と呼んでいます。明德学園では、収入の大半は学生生徒等納付金で帰属収入の62.6%を占めています。3,136名の学生・生徒が学んでいますので、一人当たり平均659,969円学費を負担している勘定になります。続いての収入は補助金で28.7%を占めており、同様の計算で一人当たり302,585円の補助金を受けていることになります。その他の収入は寄付金や手数料等です。

一方教育・研究活動を進めていくための支出は、人件費が60.8%と大半を占めており、教育研究経費、管理経費等が続き、消費支出は全体の87.2%を占めています。学校会計では、施設・設備関係の支出は資本的支出と考え消費的支出に入れず、基本金組入額の中に出てきます。この組入率は17.9%になり、消費的支出を併せると100%をこえ、平成11年度は169,494,000円の支出超過となりました。

次年度は収支均衡をはかれるよう、更に経費の見直しとともに財政健全化に向けて努力をしていきたく、皆さまのご理解のほどお願いいたします。